



社会福祉法人
肝付町社会福祉協議会
肝付町ボランティアセンター

望 縁 郷

vol.36
2019

編集発行：肝付町社会福祉協議会 【やぶさめの里総合公園福祉会館内】
TEL：0994-68-8188 FAX：0994-68-8187
<http://www5.synapse.ne.jp/kt-syakyou/>

町民のみなさん、「安心」をありがとう！



内之浦小学校



岸良小学校



宮富小学校



高山小学校



国見小学校



波野小学校

肝付町社会福祉協議会では、「県下一元気で安心・安全な町づくり」の一環として、『赤い羽根共同募金』を財源として町内の新一年生に毎年防犯ブザーを贈っています。子どもは「社会の宝」「地域の宝」、そのかけがえのない笑顔地域ぐるみで温かく見守りましょう。

◆記事内容◆

- みんなで考え語り合う ネット輪ーク会議・・・ 2
- 『肝付町在宅福祉アドバイザー』について・・・ 3
- 日本赤十字社肝付町分区より・・・ 4
- 肝付町共同募金委員会からのお知らせ・・・ 5
- 在宅介護支援センター・包括支援センター事業・・・ 6
- かごしまおもいやりネットワーク事業・・・ 7
- その他・・・ 8

望縁郷(ぼうえんきょう)の願い!

望んでいます。地域の温かいつながり(縁)で、誰もが安心して暮らせる肝付町(郷)であることを!

ボランティアや福祉活動を、気軽に楽しく(エンジョイ)、今日(キョウ)から始めて頂きたいと願っています!

この「望縁郷」が故郷肝付町と町外の肝付町出身の方との望遠鏡(ぼうえんきょう)になれば願っています!

 この情報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

みんなで考え語り合う 地域ネット輪ーク会議

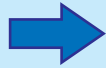


平成 30 年度から、肝付町地域包括支援センターと肝付町社会福祉協議会は、6つの小学校圏域ごとに振興会長や民生委員、公民館長、サロンやボランティアのリーダーなど、その地域で活躍されている方々の参加をお願いして「地域ネット輪ーク会議」を開催しています。平成 30 年度は各圏域ごとに 1～2 回の研修会や会議を開催しました。

会議開催のいきさつ

これまで

- ・肝付町全体を見て施設整備を進めてきた。
- ・施設が増えると町民の介護保険料が上がるため、高齢者人口の増減を踏まえて整備



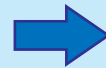
直面している課題

- ・施設側から「働く人がいない」
- ・人手不足で休止・撤退する事業所が出てきた。
- ・施設整備では立ち行かない。



これからの方針

- ・日常生活圏域を 6 つの小学校区単位に分けて見ていく。
- ・今後の地域包括ケアのあり方を協議する土台を作る。
- ・困りごとをみんなで共有して、知恵を出し合って支え合い。



地域ネット輪ーク
会議開催！

第 1 回目 平成 30 年度前期 (7～8月)

第 1 回目の内容

- 1 地域のいいところ、自慢できるところ
- 2 まち・ふくし動向説明
- 3 語り合いタイム

・地域課題として 1 番に挙げられたものは、車を運転できなくなった時の移動手段でした。2 番目は健康維持に関する心配で、こちらも全地域共通でした。3 番目以降は地域によって違いがありましたが、人口減、若者減や振興会活動の維持困難などが多いようでした。

大切な我が町、肝付町の現状を知ってもらい、語り合うことができました。

第 2 回目 平成 30 年度後期 (2～3月)

第 2 回目の内容

- 1 地域のいいところ、自慢できるところの投票
- 2 AI タクシー実証試験の結果説明
- 3 語り合いタイム

・第 1 回の結果を踏まえて、企画調整課から AI タクシーの実証試験の結果説明をおこない、移動手段や生活の現状、たすけあい活動について話し合う時間を持ちました。

AI タクシー実証実験とは

平成 30 年夏に新富地区で実施されました。予約をすると AI が最適経路を割り出し、その経路に沿って運行する乗り合いタクシーです。

今年度も各小学校圏域ごとに 2 回の開催を予定しています。みんなで語り合う場を通して、地域の課題、困りごとの解決へ向けて、支え合いの輪を広げていきます。

※宮富小校区は講演会『認知症予防の秘訣は運動と人とのつながり』を開催

『肝付町在宅福祉アドバイザー』について

「在宅福祉アドバイザー」は、各地域の民生委員の推薦により委嘱されている高齢者や障がいのある方などへの見守りや相談を役割とされている方々で、特に高齢者福祉について民生委員と連携して活動にあたっていただいています。肝付町では、現在 88 人の方が委嘱されており、昨年度は報告があっただけでも、町内で 397 人の方に対して 14,417 回の訪問をしていただきました。

5月9日に高山地区、5月10日に内之浦地区の民生・児童委員と在宅福祉アドバイザーの合同研修会が開催されました。研修では、肝付町の高齢化率や人口の推移から肝付町の現状を知り、民生委員と在宅福祉アドバイザー、それぞれの役割をお互いに確認して地域の現状を語り合いました。



高山地区の合同研修会



高山地区の合同研修会

在宅福祉アドバイザーの役割

- 一人暮らしや寝たきりの高齢者等の方々を中心に、見守りや声かけなど安否を確認します。
- 福祉サービスが必要な方がいた場合、民生委員や地域包括支援センターや在宅介護支援センター、社会福祉協議会などへ連絡します。

民生委員の職務

- ①住民の生活状態の把握
- ②援助が必要な方が自立した生活を営めるように相談援助をおこなう。
- ③援助が必要な方が、適切な福祉サービスを利用できるように助言・援助をおこなう。
- ④社会福祉を目的とする事業者や活動を行う方との連携、支援。
- ⑤福祉事務所や関係行政機関への業務協力

「在宅福祉アドバイザー」、「民生委員・児童委員」は共に、肝付町の福祉を支えていただいています。今後とも、町民のもっとも身近な存在としてご活躍いただくことが期待されます。

社会福祉法人 肝付町社会福祉協議会役員について

この度、本会役員の改選が行われ、下記のとおりとなりましたのでお知らせ致します。

会 長		副 会 長		副 会 長	
マツモト	カズアキ	タカハシ	テツオ	シモカタノ	スミオ
松元	一昭	高橋	鐵男	下片野	純男

役 員 名 簿

1	理事	シモカタノ スミオ 下片野純男	2	理事	キズシ ヨシエ 切通 芳江	3	理事	マツモト カズアキ 松元 一昭	4	理事	ツネヨシ トモヒコ 恒吉 智彦
5	理事	ナカニシ ミキコ 中西美喜子	6	理事	カミムラ マコト 上村 実	7	理事	フジモト タミコ 藤元 民子	8	理事	サコウ マナブ 酒匂 學
9	理事	タカハシ テツオ 高橋 鐵男	1	監事	ヤナギタ ノリオ 柳田 紀雄	2	監事	ゴタンブ イタル 五反分 至			

評 議 員 名 簿

1	ナガイ タカコ 永井 孝子	2	サカモト アヤコ 坂本 紋子	3	ナカハラ エイコ 中原 栄子	4	ヤマシタ スナオ 山下 順	5	ジョウノオ ヤエコ 城之尾八重子
6	ヒトツマツジュンイチ 一松 順一	7	ウエノ ミキ 上野 美紀	8	ウエダ マサミ 上田 正美	9	ヤマガミ ユミコ 山神由美子	10	ハマダ アケミ 濱田 明美
11	キナダ キクヨ 喜名田紀久代	12	フクモト アツコ 福元 敦子	13	ドウソノ ショウサク 堂園 尚作				

任期：平成29年4月1日～4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

肝付町赤十字奉仕団が赤十字講習会を受講

肝付町赤十字奉仕団（肝付町女性団体連絡協議会）では、肝付町社会福祉大会などで非常炊き出し実演などを通して防災意識の向上や啓発に取り組まれています。今回、災害や事故の際の救命活動に役立つ救急法の赤十字講習会を受講されました。令和元年5月18日、うちのうら銀河アリーナ大会議室で、派遣を受けた赤十字安全奉仕団の方々の指導を受け、包帯の巻き方を中心にケガの応急処置を学びました。講習会で使用した三角の包帯はカーテンやタオル、ハンカチなど身近な物で用意できるので、災害や事故の際には今回学んだ知識を活用して救護にあたっていただくことが期待されます。



赤十字講習会のご案内

健康で安全な生活をおくっていただくために、日本赤十字社鹿児島県支部では下記講習会を開催しています。これらの講習会で身につけた知識と技術は、日常生活だけでなくボランティア活動などに役立ちます。日程及び各種講習の内容につきましては県支部ホームページ（[検索](#)「日本赤十字社鹿児島県支部」[クリック](#)）ページ下方「講習会・セミナーに参加したい」等でご確認ください。

○救急法 ○水上安全法 ○幼児安全法 ○健康生活支援講習 ○海の安全教室

また、10人以上のグループ（受講者）を対象に赤十字講習会指導員派遣をおこなっています。上記ホームページで詳細をご確認の上、派遣希望日の2ヶ月以上前にお問い合わせください。

【講習受付】099-256-2099【代表電話】099-252-0600 受付時間 平日9:00～17:00

日本赤十字社肝付町分区 平成30年度報告

日本赤十字社会員増強運動月間（5月）へのご協力、ありがとうございました。

日本赤十字社は、会員から寄せられた会費・寄付金を財源に、支援物資の備蓄、救護班の訓練・組織化をおこない災害等が起こった際に備えています。肝付町分区でも水害などの被災者に救援物資を配布し、訓練実演などの啓発活動による防災意識の向上に務めています。

災害支援物資 肝付町内平成30年度配布実績

被災件数 7件（台風・火災）

毛布 5枚 日用品 4セット 見舞品 4セット

タオルケット 5枚 ブルーシート 7枚

肝付町内平成30年度訓練等実績

非常炊き出し訓練 1回

肝付町赤十字奉仕団による炊き出し実演 3回



医療法人社団 春陽会
グループホーム春華苑・春光苑
炊き出し訓練の様子

○今後とも赤十字社事業へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

日本赤十字社 肝付町分区（肝付町社会福祉協議会内・68-8188）

肝付町共同募金委員会からのお知らせ

肝付町共同募金会では、「じぶんの町をよくする仕組み」をスローガンに、平成 30 年度に肝付町内で集められた『赤い羽根共同募金』を福祉または福祉に関する分野で、住みよい地域づくりにつながるような活動を行っている団体やボランティアグループに配分することで肝付町の福祉活動を応援しています。

○ 令和元年度助成金事業報告 ○ (平成 30 年度募金による助成金事業)

平成 31 年度配分金 (総額)	2,784,557 円	
県共募配分	739,000 円	・大規模災害等の助成金・各福祉施設・各福祉団体
団体等配分	592,000 円	・20 団体 (下表)
地域配分	1,453,557 円	・安心巡回車事業・ボランティア育成事業・地域福祉事業等

令和元年度 赤い羽根共同募金助成金配分団体

岸良地域支えあい委員会	地域福祉事業	新富地区公民館	夏休み子ども講座
寄って結って会		前田地区公民館	
きらく (子ども食堂)		後田地区公民館	
ケアニーズ~		波野地区公民館	
高山小学校	特別支援学級	岸良会	地域づくり事業
内之浦小学校		国見地域づくり協議会	
国見小学校		宮富祭り実行委員会	
波野小学校	福祉教育事業	たんぼぼサロン	高齢者いきいきサロン
肝付町老人クラブ連合会	福祉団体育成事業	富山サロン	
肝付町手をつなぐ育成会			エコーせせらぎ

新規団体紹介

きらく (子ども食堂)	共働き家庭などの学童に土曜日の昼食を無料、安価で提供する「こども食堂」の運営をされています。
ケアニーズ~	町内の医療・介護・福祉従事者による団体で、医療、介護の人材不足の課題に対して、地域活性化のためのイベント企画・協力を目的とした団体です。
波野小学校	波野小児童への福祉教育、体験学習として、手話などの講師を招聘されています。

赤い羽根共同募金は、地域福祉に取り組むあなたのまちづくりを支援します。

○共同募金助成に関するお問い合わせ先：肝付町共同募金会 事務局 (肝付町社会福祉協議会内・68-8188)

肝付町福祉会館の「赤い羽根自動販売機」がユニバーサルデザイン化!

平成 29 年度に肝付町福祉会館に通常型の自動販売機が設置されていましたが、福祉拠点であるため、車いすの方などの利用が多く、不便な声が聞かれていました。この度、コカ・コーラ ウェスト株式会社様のご厚意によりユニバーサルデザインの自動販売機に交換していただきました。

新しい自動販売機は、車いすの方や子どもでも買いやすいよう一番上の列は高さ 1 メートルほどの所のボタンでも買えるようになっている他、コインや紙幣を投入しやすくなっています。



肝付町在宅介護支援センターのご案内

概ね 65 歳以上で、心身に障がいのある方や認知症などのため日常生活に支障がある方、また高齢者やその家族、地域の方々の在宅介護に関して相談支援をおこないます。

相談員が、相談に応じて必要な保健・福祉サービスが受けられるように行政機関・サービス提供機関・居宅介護支援事業所等との連絡調整を行い、在宅での介護をお手伝い致します。

在宅介護に関することについてお気軽にご相談ください。

- 初めての介護、どうしたらいいの？
- 介護用品や介護機器の使い方が分からない。
- 近所にひとり暮らしの高齢者がいて、なんとなく心配なんだけど……
- 介護保険でどんなことができるの？
- 介護保険の申請はしたけれど……

- 在宅介護支援センター老春苑 (介護老人保健施設老春苑内) TEL 0994-65-7500
- 西部在宅介護支援センター (肝付町社協本所事務局内) TEL 0994-68-8188
- 内之浦在宅介護支援センター (肝付町社協内之浦事業所内) TEL 0994-31-6333



肝付町地域包括支援センターのご案内

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者のみなさんを介護・福祉・保健・医療・生活問題などさまざまな面から総合的に支えるために設置されています。センターには、「保健師」「社会福祉士」「主任介護支援専門員(ケアマネジャー)」「看護師」等の専門職が配置され、それぞれの専門性を活かしながら、互いに連携を取りつつ「チーム」として総合的に高齢者を支えています。また、身近な地域で支援するサブセンターも町内3箇所に設置されています。

どういう支援をしてくれるの？

高齢者に関する様々な相談に 応じます(総合相談)

高齢者のみなさんやその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや様々な相談について対応します。



高齢者の権利を守ります(権利擁護)

高齢者の方が安心していきいきと暮らすために様々な権利を守ります。成年後見制度や虐待、消費者被害などの相談に応じます。

自立した生活が続けられるように 支援します(介護予防)

要支援1、2と認定された人の介護保険介護予防サービスの利用の支援や介護予防の啓発を行います。



暮らしやすい地域をつくるために 支援します(ケアマネジメント)

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、保健・福祉・医療機関や地域のネットワークづくりをすすめています。



◎肝付町地域包括支援センター
(肝付町役場横コミュニティセンター1階)
〒893-1207 肝付町新富98番地

TEL 0994-65-8419
FAX 0994-65-2517

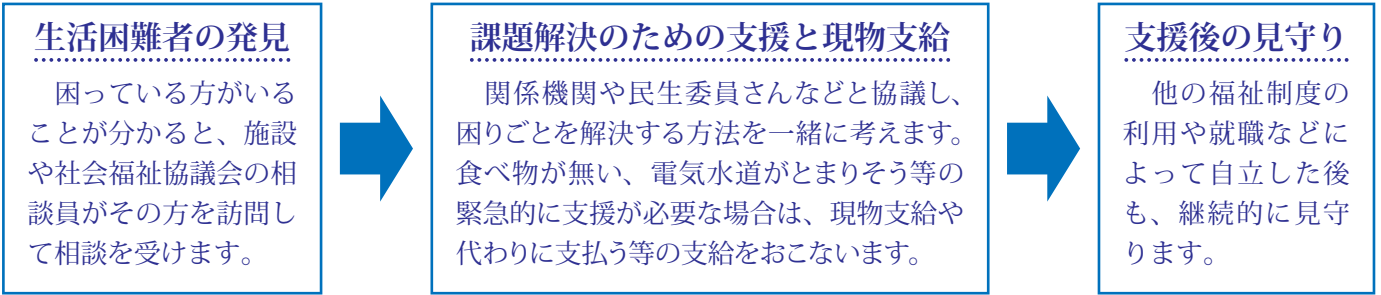
相談は、
ハヨイク
8419!

- 東部地区サブセンター(在宅介護支援センター老春苑内) TEL 0994-65-1126
- 西部地区サブセンター(西部在宅介護支援センター内) TEL 0994-65-5670
- 内之浦地区サブセンター(内之浦在宅介護支援センター内) TEL 0994-31-6388



『かごしまおもいやりネットワーク事業』が始まっています ～社会福祉法人の連携による「制度の狭間」の解消に向けて～

社会福祉制度は日々進歩していますが、どの社会福祉制度でも対応できない「制度の狭間」で支援を受けられない方がいます。社会福祉法人の地域における公益的な取組として今回鹿児島県内で始まった「かごしまおもいやりネットワーク事業」は、そういった制度の支援が届かない方への緊急的な支援を地域の参加社会福祉法人が連携して現物給付の形でおこなう取り組みです。肝付町内では、2つの社会福祉法人（天上会、肝付町社会福祉協議会）が参加しています。



生活困難者の発見

困っている方がいることが分かると、施設や社会福祉協議会の相談員がその方を訪問して相談を受けます。

課題解決のための支援と現物支給

関係機関や民生委員さんなどと協議し、困りごとを解決する方法を一緒に考えます。食べ物が無い、電気水道がとまりそう等の緊急的に支援が必要な場合は、現物支給や代わりに支払う等の支給をおこないます。

支援後の見守り

他の福祉制度の利用や就職などによって自立した後も、継続的に見守ります。

- ※相談支援を受けずに、支給のみを受けることはできません。
- ※関係機関との連携のため、個人情報の共有に同意いただけない場合は支援できません。
- ※支給対象は原則として1か月以内の現物や光熱費等、生活に必要なものの支払いのみです。

まだ始まったばかりの事業ですが、今後参加する社会福祉法人も増えていき、地域課題の解決のための一助となることが期待されます。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成31年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ			
賠償責任の補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ <small>(※)</small> <small>(基本タイプ+地震・噴火・津波)</small>		500円	710円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行幸用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。



平成30年度(第8回)地域ケアを支える仲間たちの集い



平成31年3月23日、肝付町体育館で、地域で介護サービスに従事する方々からなる「地域ケアを支える仲間たちの集い実行委員会」と町、町社会福祉協議会が主催するイベントが開催されました。



今回は「もしもに備えて！避難所暮らしをみんなで学ぼう」をテーマに、山梨更生会・古屋聡訪問診療統括部長から新潟県中越地震の経験などの講演、段ボールベッドの使用体験、おすすめFMネットワーク前原さとみ先生から大震災から7年を経た東北取材報告の話を聞きました。また、高山吹奏楽団五重奏と来場者による合唱がおこなわれました。

地域食堂のご紹介

誰でも気軽に会話と食事を楽しんでいただけるスペースとなっております！

食事を無料か低額で提供し、地域の交流の場ともなっている「地域食堂」についてご紹介します！



みんなの食堂 (2017年～)

場 所：いったんもめんと結いの家 (波野小校区)
 日 時：第2土曜日 12:00～14:00
 参加費：中学生以下(無料) 大人(200円)
 主 催：いったんもめんと結いの会



みんな食堂 (2019年～)

場 所：きやんせ肝付町 岸良の家 (岸良小校区)
 日 時：毎月チラシ等で広報をしています。
 ランチ：300円
 主 催：きしたんカフェ実行委員会
 協 賛：デイサービスきしら・岸良おとめ工房
 後 援：西岸寺



こども食堂 きらく (2019年～)

場 所：きらく (高山小校区)
 日 時：第2土曜日 11:30～13:30
 参加費：小学生以下(無料) 中学生以上(200円)
 主 催：きらく



食堂応援団募集！

・協賛募集

定期的に運営をしていくために応援寄付という形でご支援いただける方を募集しております。

・運営ボランティアの募集

食事の準備・片づけ・こどもたちの話し相手など協力してくださる仲間を募集しております。

現在、住民さんから食材など多くのご支援をいただきながら活動しております！
 たくさん作りすぎたお野菜や期限切れ間近、販売ができなくなってしまったものなど大歓迎です！
 これからもご協力よろしくお願ひ致します！！